

# 地域に住み、地域をおこす？

## 地域おこし協力隊と考えるこれからの地域おこし

今、日本各地で「地域おこし」が試みられています。野生生物管理も地域おこしと無関係ではありません。例えば、集落全体や都市住民も巻き込んで取り組まれる獣害対策や、行政や企業と一緒に野生鳥獣肉を利活用し地域特産品を開発する試みも地域おこしの一例として挙げられます。あるいは、野生生物管理の調査・研究をしようと地域に入って、地域おこしの活動への協力や貢献を要請されることも起きています。

このような地域おこしの活動に対して、それを支援する、または、そこに参加する仕組みとして、「**地域おこし協力隊**」があります。地域おこし協力隊員と都市住民が地域に住み込んで、地域おこしにかかわる活動を支援する制度です。それは一見したところ、調査員や研究者とはだいぶ違うアプローチのようにも見えます。しかし、地域の問題に対処し、よりよい地域の暮らしをめざす点で、学べる点は大きいのではないのでしょうか。

今回のグリーンフォーラムでは、地域おこし協力隊として活動している（きた）方を講演者として招き、地域に住み込み、活動に携わるなかで考え感じてきたことを話してもらいます。そのうえで、「**地域おこし**」とは**何なのか**、地域に「住む」ことはどんな意義があるのか、「住まない」人間に何ができるのか、といった点を、参加者と一緒に考えていきたいと思います。お互いの研究や活動を聞くことで、**参加者一人ひとりが、自分なりの地域とのかかわり方を見つけること**が、今回のフォーラムの目標です。



◆日時：2014年7月5日（土）～6日（日）

受付13時～ 開始13時30分～

◆会場：府中市生涯学習センター

東京都府中市浅間町1-7 <http://fuchu.shogaigakushu.jp/>

○京王線東府中駅から：徒歩17分または「ちゅうバス」多磨町行き「生涯学習センター」下車

○京王線府中駅から：「ちゅうバス」多磨町行き「生涯学習センター」下車

### ◆参加費

○通し参加（宿泊費・初日夕食・二日目朝食込）

→→→青年会員6,000円 正会員8,000円 非会員10,000円

○一日のみ参加

→→→青年会員3,000円 正会員4,000円 非会員5,000円

★グリーンフォーラムは、1泊2日の合宿形式で開催します。

★1日目の夜の懇親会も含め、参加者の誰もが気軽に聞き来たいことを質問し、議論したいことを話し合える場を提供します。（1日みの参加も可）



## 【講演者】

### 地域おこし協力隊 2名

#### ■谷川ももこ

→→→長崎県対馬市で有害鳥獣対策の促進と捕獲個体の資源活用による地域活性化をテーマに活動中

#### ■日吉沙絵子

→→→岐阜県中津川市加子母で“森林（もり）と人との化学反応”をテーマに、地域内外の人に加子母の森と地域の魅力を伝える活動を展開中

## 【プログラム】

7月5日（土） 13：30～

- ・趣旨説明、地域おこし協力隊の概要
- ・地域おこし協力隊による講演
- ・懇親会

7月6日（日） 9：00～

- ・初日のふりかえり
- ・グループディスカッション～さまざまな地域とのかかわり方を考える
- ・二日間の議論のまとめ

【申込み・問い合わせ】 申込み期限：6月24日（火）

「野生生物と社会」学会青年部会 [awfs.cfgf@gmail.com](mailto:awfs.cfgf@gmail.com)

※申込みのさいは、以下の情報を記載してください

- (1) 氏名 (2) 性別 (3) 所属 (4) 電話番号 (5) メールアドレス
- (6) 参加形態（通し参加or一日参加）
- (7) 会員種別（青年会員、正会員、非会員のいずれか）
- (8) 府中市への居住・通学・通勤の有無

地域おこしにすでにかかわっている人、これからかかわるかもしれない人、どのように地域にかかわっていくか悩んでいる人、是非ともご参加ください。